

夏休み：中学生はボランティアで がんばりました！（その3）



「和祭（なごみ祭り） 準備の手伝い」

1年生全員で地域ボランティア活動に取り組んでいる藤代中学校。その第4弾が8月29日に、学校に隣接する老人ホーム「なごみの郷」で行われました。



この日のボランティアは、夕方から開催される「和祭（なごみ祭り）」の準備の手伝い。
←午前中は2人の男子生徒が参加し、室内の飾り付けの手伝いをしました。



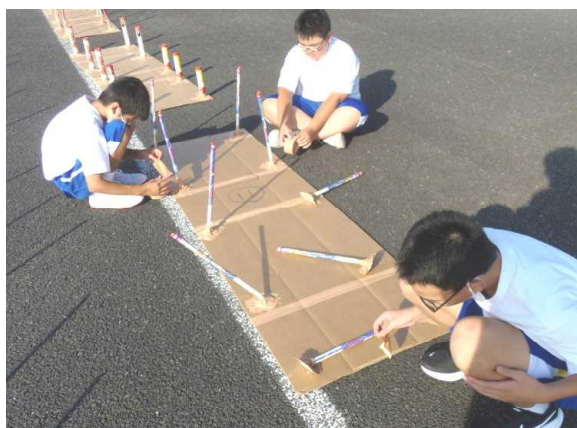
教頭先生も手伝い



午後は5人の生徒が参加し夜の打ち上げ花火のセッティングや床掃除の活動に取り組みました（←→）。また、女子生徒2人はお祭りを待つ高齢者の方々と一緒に、折り紙をして交流を深めました（↓）。



夕方、男子生徒3人は施設の駐車場で、打ち上げ花火の最終準備に取り組みました。筒状の花火を段ボールの床にセットするのにずいぶん苦労しました…（↓）。



のべ6人の生徒が参加したボランティア活動は、午後5時に終了しました。でも、4人の生徒は5時半から始まる「和祭」にも参加しました。こうした行事に中学生が参加するのは珍しいこと。生徒たちの心に、何かが生まれたからかも知れませんね。

第2・3回学校運営協議会レポート⑤



六郷小学校

- 1 学校評価委員委嘱状交付
校長より評価委員の方々に委嘱状が交付されました。
- 2 第1回学校評価アンケートの結果について
アンケート項目と評価の観点を照らし合わせながら、結果の説明・達成状況についての分析と今後に向けての説明が学校側からありました。
- 3 授業参観 それぞれの学年の授業を参観しました。参観後の意見交換では、タブレットをどのように家庭で活用させているのか、学年が上がるにつれて学力の差が大きくなることが予想される、その差をどのように対処していくのか等、学校評価アンケート結果も参考にしながらの意見がありました。
- 4 熟議
協議1 「学校評価をもとに、教育目標の具現化に向けて」 自分で考える子の育成のために、学校・家庭・地域でできることは何かを話し合いました。
協議2 「これからの地域学校協働活動について」 地域学校協働活動に六郷地区の地域の方や団体の参画をどのように促していったらよいかを話し合いました。
4グループに分かれて協議し、今後の方向性を確認しました。 **〔9月12日開催〕**



白山小学校

- 1 熟議 議案「学校評価アンケートについて」
今年度の白山小学校のグランドデザインの目標・具体的施策ごとに分類された昨年度の学校評価アンケートの質問事項をもとに、今年度実施する学校評価アンケートの質問項目についての検討を2グループに分かれて行いました。
- 2 意見の共有 話し合った内容を整理し、他のグループとの共有を図りました。
 - ・児童に関する質問では、学校内での自己有用感に対する質問を具体的に示してはどうか。
 - ・保護者に関する質問では、家庭内において、子供とどんな関わりをどのくらいの頻度でつくっているのかという質問を加えてはどうか。
 - ・学校に関する質問では、長寿命化工事で新しくなった設備に対する質問を加えてはどうか。
 - ・地域に関する質問では、子供や保護者が地域の人をどのように認識しているのか、地域とのつながりをどう認識しているのかという質問を加えてはどうか等、多くの意見が出されました。
- 3 校長より 学校・家庭・地域の連携協力のもと学校づくりを進め、学校運営の改善に生かしていきます、とありました。 **〔9月17日開催〕**



藤代中学校

- 1 授業参観：15分間で全学級を回り、生徒たちの学習の様子を参観しました。
- 2 議案(1) 地域学校協働活動について
1年生全員による地域ボランティア活動の状況について、コーディネーターから報告がありました。また、生徒受け入れに協力されている委員の方々からも、生徒たちの活動の様子について報告がありました。
議案(2) 学校評価アンケート結果について／学校からの協力依頼
7月に実施した第1回学校評価アンケートの保護者回答の結果について、教頭先生から成果と課題について報告がありました。また、「地域学校協働活動」に係る地域ボランティアの募集について、募集チラシをもとに委員さん方に説明しました。
上記2点について、各委員さんからは、「生徒のボランティア活動は個人の将来にも関わるよい機会である」「小学生の宿題サポートは、親にとってもありがたい」「公民館に中学生が来るよい機会」「ボランティアを通じて子供たちどうしも新たな関係づくりができた」「募集チラシは公民館に置いてもらい、館の利用者から人集めをしてみれば？」といった意見やアイデアが出されました。 **〔9月18日開催〕**

